

物理教育ASPENワークショップ2006 第9回「リフレッシュ理科教室」(香川会場)

----- 学生生徒児童主体の学習をひきだすために -----

参加者募集中

国際的な講師とともに、理科教育(物理教育)において学生・生徒の主体的な学習を引き出すためのアドバンスレベルの実験や物理教育方法を学ぶことを目指します。使用言語は英語ですが、スタッフが通訳をします。

会 場：香川大学幸町キャンパス大学会館2階ホール

日 時：2006年8月10日(木)～12日(土)

実施内容：詳しいプログラムは裏面参照

対 象：小・中学校の先生、高校生・大学生および一般
(定員30名)

費 用：無料

申込方法：下記の宛先まで「参加希望」をご連絡ください

〒760-8522 香川県高松市幸町1-1

香川大学教育学部物理学教室 高橋尚志(実行委員会事務局)

電話087-832-1463 FAX:087-832-1612

E-mail naoshi@ed.kagawa-u.ac.jp

申込締切：2006年7月28日(金)

日程と内容

8月10日（木）

午前：①「アジアの物理教育の現状と未来」

ASPEN議長・Prof. Lakshman Dissanayake (Sri Lanka)

②「物理教育の国際的転換」

ICPE委員長・Dr. Pratibha Jolly (India)

③「持続可能な未来のための科学リテラシー」

ユネスコ専門担当・Linda Santiago Posadas (UNESCO, Jakarta)

午後：「各種センサーを使って実験しながら学ぶ物理」

Mr. Ivan B. Culaba (Philippines) ほか

夕刻：----- 栗林公園お茶会 & バンケット -----

8月11日（金）

午前：「センサーとコンピューターで様々な物理現象を解析する」

Prof. David R. Sokoloff (USA)

午後：①「デジタル動画とコンピューターで様々な運動を解析する」

小林昭三教授（新潟大学）

②「模擬授業：問題・討論・実験で学ぶ力のモメントと重心の学習」

高橋尚志助教授（香川大学）

夕刻：----- サンセット・マリディナー -----

8月12日（土）

午前：「手づくり実験講習会」

真空ポンプ・ガイガーカウンター・エレキテル」

香川県高等学校・理化研究会物理班

主催：ASPEN、応用物理学会中国四国支部、香川大学

共催：日本物理学会、日本物理教育学会

後援：香川県教育委員会、高松市教育委員会、UNESCO

企画運営：ASPEN 実行委員会（香川）

「リフレッシュ理科教室」（香川会場）実行委員会